

平成9年度、平成10年度

PTA行事詳細

PTA行事

実行委員会

常置委員会

常置委員会総会

予算総会

ミニスポーツ大会

青少年活動常置委員会

5校連絡協議会

救急法講習会

地域挨拶

親子プール大会

ラジオ体操

学校清掃

区民まつり

親子ハイキング

5校合同成人講座

もちつき大会

一輪車清掃

人権ビデオ鑑賞会

役員候補者推薦委員会

役員公示

決算総会

会計監査

給食選定委員会

給食試食会

標準服交換会

実行委員会

・内容

PTA活動全般の検討(各常置委員会からの行事計画、進行状況、報告など)
総会提出議案の審議、検討
役員からの報告、連絡
学校からの連絡
いきいき活動指導員からの報告

・構成

役員、常置委員長、特別委員長、会計監査委員長、学校長、教頭、教務主任

・開催日

毎月一回の開催、学校授業のある日
ただし、案件の内容により、中止または臨時に開催できる。
行事に合わせて開催したり、案件持ち回りによる議決も可能。
土曜日午後で開催したが、年度ごとに、メンバーの都合に合わせて開催日を設定する。

常置委員会

・構成

1年 人権啓発活動委員会
2年 成人教育委員会
3年 保健委員会
4年 広報委員会
5年 青少年活動委員会
6年 学級・給食委員会

・委員長、委員の選出

委員長は、各学年ごとにPTAでの活動経験などを考慮し、次年度役員を中心に選考している。
3月より交渉を開始、4月上旬ぐらいまでに内定させている。
本来は、決算総会以降に、各学年毎に互選し、最多得票の保護者が委員長、得票順位2位から8位の保護者が常置委員に選ばれる。

・その他

会員の多様化により、引き受けていただける方、全く引き受けて頂けない方と様々である。
そのため、一部の会員には「不公平」との不満の声が出ている。
誰にでも担える組織作り、体制に合わせたPTA活動を考えていかなければならないと思う。

・各委員会の活動内容

PTA規約参照

常置委員会総会

・内容

保護者の互選により選ばれた、各学年7名の話し合いにより、6つの常置委員会への所属決める。
ただし、青少年活動の男性常置委員については、事前に調整しておく。
そして、年間の活動計画を立てるが、例年は、前年の活動が基本となる。
新しい行事を仕掛けるときは、この段階までに内容の概略を提示する必要がある。

・PTA会長挨拶

あり

予算総会

・内容

年間のPTA活動案、予算案の承認を受ける。
日曜参観の後、開催する。
予算総会中、児童は運動場でゲームをしている。
ただし、予算総会の後、ミニスポーツ大会を開催するので、できるだけ短くまとめる。
実行委員紹介
前年度役員、実行委員へ感謝状

・PTA会長挨拶

あり

・その他

平成8年度までは、平日の授業参観日に開催していたが、PTA会長の負担を少なくすることで、少し開催が遅れるが、5月の日曜参観日に変えた。
続いて、ミニスポーツ大会を開催するので、できるだけ短くまとめる。
平成9年度、「低学年の体力が持たない」との声があったため、平成10年度では、授業時間を5分間短縮、予算総会もより短くすることで、ミニスポーツ大会終了時間12時にできた。(前年は、12時

ミニスポーツ大会

・内容

日曜参観、予算総会后、ドッジボール大会を開催している。
雨天のときは、講堂でゲーム大会(平成8年度)
1、2年
3、4年 それぞれ親子対戦、勝者対戦を実施
5、6年

・準備

午前10時より始める。(青少年男性常置委員)
児童参加賞ノート準備(各担任に種類の確認)
実行委員麦茶準備(ペットボトル)

・PTA会長挨拶

あり

・PTA副会長挨拶

あり

・会計処理

褒賞報賞費

・その他

5、6年ともなれば、本気でかかってくるので保護者も恐ろしくなっているし、運動不足からくる事故も発生しかねない。
また、女子児童の発育時期にあたり、強いボールを胸で受けていることに不安もある。
実際、強いボールを胸で受けて、苦しむ女子児童を見かけたこともある。
子どもたちには、面白いとは思いますが、この点について検討する必要がある。

青少年活動常置委員会

・内容

ミニスポーツ大会終了後、親子プールの内容や親子ハイキングの行き先など、話し合う。

・その他

以前、この時に、PTA会長の差入れとして、ドーナツとアイスコーヒーなどを出していたらしいが、平成9年度より中止した。(なぜ会長が差入れしないといけないのか)

5校連絡協議会

・内容

中学校PTAを含む校下4小学校() PTAの情報交換、連絡会。
毎年、持ち回りで運営にあたる。

・出席

学校長、PTA役員

・持ち回り順序

() 中学校	平成8年度
() 小学校	平成9年度
() 小学校	平成10年度
() 小学校	平成11年度
() 小学校	平成12年度

・PTA会長挨拶

次年度開催当番校にあたる時、終わりの挨拶があたる。

救急法講習会

・内容

夏を前に、人工呼吸など救命救急法を福島消防署救急隊より学ぶもの。

・PTA会長挨拶

あり

・謝礼

あり

・会計処理

その他の需要費

地域挨拶

・内容

学校長、PTA役員が揃って、連合町会長をはじめとする役員、町会長、青対協会長、同窓会長、福実会会長、歴代PTA会長宅(20件程度)へ就任の挨拶に伺う。

・準備

2年に一度、町会役員、町会長の入れ替えがあるので、事前に調べておく。
町会地図を参考に、回る順序を決めておく。
留守宅も多いので、挨拶文を用意して、名刺とともに郵便受けに入れておく。

・お願い

件数を減らす意味で、平成10年度以降のPTA会長宅には、挨拶は不要。
将来的には、回る件数が、5件減ることになる。

親子プール大会

・内容

小学校のプールを使用したPTA行事
プールではゲーム2~3種類で、1年から6年までを配慮した内容が必要。
お昼にはカレーライスを食べ、最後にはすいか割りをしている。

・準備

業務用レトルトカレー、福神漬け……
米……
お皿、スプーン、コップ(いずれもプラスチック製)……
すいか(食用とすいか割り用)……
木刀、日本てぬぐい
実行委員麦茶準備(ペットボトル)

・PTA会長挨拶 あり

・その他

何年前までは、カレーライスの材料を買ってきて、前日に調理して作ったが、3年前、O157食中毒の大流行により、前日調理ができなくなった。(保健所の指導)
そのとき、カレーをあきらめて、午前中で行事終了する、またはパンなどを昼食にと考えたが、親子プール大会はお昼のカンカン照りの時に、カレーライスを食べるのが一番の売り物と、業務用レトルトカレーを探し出して、使用した。
しかし、レトルトカレーは具が煮込まれてしまい、カレーとしては少し寂しくなってしまう。
また、子供たちは、お茶漬けの如く食べるため、おかわりが続き、平成9年度のとき用意したご飯が無くなり、慌てて「ホカ弁屋さん」に走ったこともあった。
スイカについても同様で、すいか割りしたものは廃棄(もったいないが)、食用は別に用意した。
そのため、スイカ発注の際は、「すいか割り用スイカ」はランク落ち、キズものでも可能とはっきり言うこと。
と、いっても金額的にはほとんど同じであった。
すべてがかたづいた後、お世話いただいた方々を接待する。

・雨天の判断

雨天のとき、講堂でゲーム大会をしてもよいが、カレーライスを食べるところが確保できない。
天気予報で、雨の確立が高い場合(当日になって雨が降らないかもしれないが)、思い切って前日の午前中に判断し、中止の時は、電話連絡網で連絡すればよい。
判断がつかない時は、材料の手配をしておき、当日朝に判断する。
購入した材料は、希望者に購入価格で買ってもらえばよい。(日常使うものが多い。)
レトルトカレーは 返品も可能。(購入時、一応お願いしておく。)

・過去には、

ご飯は、家庭科室や実行委員宅の炊飯器をフルに活用しているが、協の協力を得て、ご飯を飯盒で炊いた時期がある。
これは同じく、協と協力を得て、伊賀キャンプをしていたのが中止となって、そのなごりでやっていたという。
飯盒でご飯を炊かなくなってから、協は夏休みに、「校庭キャンプファイヤー」をはじめた。

ラジオ体操

・内容

夏休み後半(終わり頃)の4日程度、午前6時30分からのNHKラジオ体操に合わせて開催する。
原則として校庭で行うが、工事や雨天のときは講堂を使用することもできる。
(平成9年度は、校庭工事のため、講堂使用した。)

・準備

朝早く起きて、校門を開けて、準備する。
とにかく、蚊の多い時期で「蚊とり線香」が必要。(子供より、PTA役員用ために?)
小学校より、ラジオカセットを借用する。
「ラジオ体操カード」を郵便局より入手する。
1~2月頃 郵便局より、PTA会長に希望を聞きに来られる。
(1999年分は、50枚で手配済み)

参加賞(小物文具等)

・会計処理

青少年活動委員会費

・その他

参加回数によって小物文具の点数を変えていたが、小物文具は各家庭でたくさん持っているのではないだろうか。

学校清掃

・内容

2学期が始まる前に、小学校教室の清掃を実施する。

・準備

実行委員麦茶準備(ペットボトル)

・その他

平日の午前中におこなうので、参加者が少ない。
プリントの配布と前日までに電話連絡網で、保護者に連絡する。

区民まつり

・内容

PTAは、「PTA作品展」、「人権パネル展」で参加。
子供会は、みこしパレードで参加する。(協のみなさん)

・PTA作品展

区PTA文化成人委員会が主催して、各校園より10点ずつのの作品を集めて区民センター会議室に展示する。

作品募集のプリントを配布するが、ほとんどがロコミで集めることになる。

展示当日の午前に、作品を搬入して、最終日に搬出する。

・人権パネル展

区PTA人権啓発活動委員会が主催して、人権啓発関係のパネルを区民センター会議室に展示する。(PTA作品展と同じ会場)

パネル内容は、区PTA人権啓発活動委員会で大まかな希望をとり、事務局が準備してくれる。

・準備

PTA作品展、人権パネル展の会場作りのために、展示前日の午後7時より、準備をおこなう。

会場作り、パネル運びがあるので男性が行くこと。

また、展示最終日の午後3時より、会場の撤収をおこなう。

これもパネル運びがあるので男性が行くこと。

・管理当番

2日間の展示中、各校園の当番により、会場管理をおこなう。(座っているだけ)

1時間単位、抽選によって決まる。(抽選に外れたら、当番はない。)

親子ハイキング

・内容

唯一、学校外でのPTA行事、お弁当付でハイキングに行く。
申し込みは運動会当日で、参加費は大人1500円、子供750円を徴収する。

・行先の選定方法

ハイキングには、交通費、お弁当、飲み物、お菓子、保険などが必要で、移動時間1時間30分程度のところ、遊戯施設の多いところ等総合的に判断して決める。

・準備

下見 ……あらかじめ決定したところへ、同時間帯で、同じコースを歩いて確認する。
(所用時間、危険性、トイレ、乗り継ぎなど)

お弁当 …平成10年度までは、[]さんへ発注し、現地まで自家用車で運搬した。
10年度においては、お弁当を出発までに、納入してもらい、小学校で渡す予定にしていた。
ただし、9、10年度は中止となった。

飲み物 …平成8年度までは、福島で購入して、現地まで自家用車で運搬した。
10年度においては、現地のコンビニで、交渉して、当日冷やしたものを受け
取ることにしていた。

お菓子 …ビニール袋に入れて、配った。

・お弁当について

内容を打ち合わせし、発注をかけたが、9、10年度は中止となり、お弁当をキャンセルし、[]さんにたいへん迷惑をかけた。
地域がらみで、キャンセル料も取られないし、菓子折りをもってお詫びに行く程度になってしまう。

・PTA会長挨拶

あり

・会計処理

青少年活動委員会費

* 参加費大人1500円、子供750円を徴収し、差し引いた分をPTA会計で処理する。

・雨天の判断

雨天のときは中止する。

天気予報で、雨の確立が高い場合(当日になって雨が降らないかもしれないが)、思い切って前日の午前中に判断し、中止の時は、電話連絡網や担任の先生を通じて連絡する。

判断がつかない時は、弁当の手配をしておき、当日朝に判断する。

ただし、お弁当のことがあるので、午前5時の判断が必要。

・中止時のリスクと課題

ビニール袋に入ったお菓子は、もちつき大会まで会議室に保管する。

飲み物は、発注時に購入店と交渉次第で、何とかなるはず。(平成10年度は理解が得られた。)

お弁当は、[]さんに限っては、当日キャンセルも可能だが、発注時に「当日キャンセル」について、取り決めでしていなかった。

これ以上、お弁当で []さんにご迷惑をおかけできないので、発注する時には、「当日キャンセル」について、はっきりと取り決めが必要である。

キャンセル料を支払うのか、全数または、1/5程度引き取るのか。)

中止になれば、参加者にしたら、参加費は「全額返還」という気持ちになっているだろう。

・ といって、雨天中止の時は「お弁当分のみご負担ください。」申し込みプリントに記載して、保護者に理解が得られるものか判断しかねる。

お弁当なしの親子ハイキングは、参加者の減少になる。(他の小学校のばあい。)

福島で調達することを良いが、飲み物のように、現地のホカ弁屋さんと交渉することも可能と思う。

当日キャンセルの時の交渉をどうするか、キャンセル料のリスクをどれだけ見るのかは、どこへ発注しても、同じと思う。

親子ハイキング(つづき)

・過去には

親子ハイキングの昼食は、協のみなさんの協力を得ながら、現地に先乗り込みし、やきそば、カレー、バーベキューなどを用意していた。

5年前より、お弁当に変わり、現在に至っている。

また、お弁当や飲み物の運搬は、参加者の保護者に依頼していたが、平成10年度より、お弁当を出発前に、飲み物を現地で渡すことで、現地への運搬を止めた。

(参加者がみんな揃っていくことや運転手への負担、駐車場の確保を考えた。)

飲み物は、平成8年度まで、保護者はビール、児童はポカリとしていたが、「PTA行事にアルコールは問題」の声により、平成10年度より保護者はお茶に変えた。

5校合同成人講座

・内容

中学校PTAを含む校下4小学校の成人教育委員会が
合同で講演会を開催する。
毎年、持ち回りで運営にあたる。

・準備

当番校から、事前に講演会運営に関しての打ち合わせ会があり、成人教育委員長が出席する。
受付、準備、花束贈呈などの役割分担が決められる。
会員に対して案内のプリントを作成する。

・分担金

あり

*この講演会にかかった経費は、5校の児童、生徒比率で分担する。

・持ち回り順序

中学校	平成8年度
小学校	平成9年度
小学校	平成10年度
小学校	平成11年度
小学校	平成12年度

・PTA会長挨拶

次年度開催当番校にあたる時、終わりの挨拶があたる。

もちつき大会

・内容

PTA年末行事で、もちつきのほかブタ汁を用意する。

協のみなさんの協力を得ている。

また、協のみなさんからは、昔のおもちゃのプレゼントがある。

平成9年度には、ソフトバレーボールを試してみた。

・準備

児童には、お箸を持ってこさせる。

臼、杵、せいろ、鍋などは、PTA倉庫にある。

前日調理ができないが、もち米だけは前日に洗って水に付けておく。

また、杵の「ささくれ」をやすりなどで取っておくこと。

お釜の底に、クレンザーを適量塗っておくと、後かたづけが楽になる。

もち米……米店で買っている。

お皿、コップ(いずれもプラスチック製)……で買っている。

実行委員麦茶準備(ペットボトル)

・PTA会長挨拶

あり

・会計処理

青少年活動委員会費

・雨天の判断とリスク

平成9年度、天気予報の段階で雨、当日は準備の時に雨が降っていた。

改装前の他目的室を利用したり、簡易 TENT を張るつもりで準備を進めたが、途中で雨が上がり、例年通りの進行になった。

雨天でも、実施することは可能な行事であるが、相当な準備が必要。

会場が講堂を中心としたものになるため、周辺にもちつき場として大型 TENT を2張、かま場としてシートを利用した簡易 TENT を張る。

天気予報によっては、前日に張るほうがよいかもしれない。(どれだけ人数が確保できるかにもよる。)

判断がつかない時は、当日朝に張るしかないが。

講堂内は土足厳禁なので、上履きやスリッパを持ってこさせることが必要で、前日に電話連絡網や担任の先生を通じて連絡する。

また、お餅や豚汁を食べる場所を限定し、シートなどを張る必要もある。

足元が滑りやすくなり、危険度も増す。

・その他

一部ではあるが、「もっと子供にお餅をつかせるべき」との声がある。

60kgのお餅を午前中につくには、大人中心となってしまうし、むきになっている。

子供をメインにつかせるならば、臼を増やす、お土産をなくす(か、別途調達するか)しなければならないと思う。

また、「PTAだけでもちつき大会ができないのか」という声もある。

男性会員をどう集めてくるのか、PTA行事唯一、協とのジョイント関係をどうするのか課題も多く、現状が無難であろう。

すべてがかたづいた後、お世話いただいた方々を接待する。

一輪車清掃	
・内容	学校で使用している一輪車を、もちつき大会の最初に、みんなで掃除する。
・準備	児童には、軍手、ボロ布、歯ブラシ等を持参させる。 防錆オイル
・会計処理	学級・給食委員会費

学年集会	
・内容	授業参観の後、講堂で児童たちと一緒に「かるたとり大会」をおこなう。 各学年ごとに分かれて、同じかるたで読み上げる。
・準備	かるた
・その他	各学年ごとに分かれて、同じかるたを取らしているが、子供たちは必死になって札を取りあっている、小競り合いがおきる。 札が少なくなると、それだけ危険度が増すことになる。
・過去には	現在、「かるたとり大会」になっているが、過去には「大縄跳び大会」をやっていたこともある。 平日で、女性参加者が多いわりには、縄回しもうまくいって、盛り上がっていたらしい。

人権ビデオ鑑賞会	
・内容	授業参観と懇談会の間で、人権啓発に関するビデオを、保護者に見てもらう。 人権問題については、結構扱いが難しいが、判りやすく説明したビデオが、図書館などにおいてある。
・準備	何本か借用して、「これはいいな」と思うものを使用する。 借用したビデオを、そのまま鑑賞会に使用するのは問題ないが、借用したビデオをダビングして、鑑賞会で使用することは、著作権法上問題があるので注意すること。
・会計処理	人権啓発活動委員会費

役員候補者推薦委員会	
・内容	PTA規約に基づいた、次年度の役員候補者を推薦する委員会。 本来ならば、この委員会で候補者を人選し、交渉、内定させるが、例年役員が人選、交渉して決めているので、一任を取り付ける。 候補者決定後、推薦委員に連絡して、承諾を得る。
・構成	保護者学年代表(互選で2名選出し、話し合いにより1名に)、実行委員代表(1名)、教職員代表(男女1名ずつ)で構成され、PTA実行委員代表が委員長となる。

役員公示

・内容

次年度の役員候補者が内定すれば、保護者に連絡するためにプリントを配布する。

決算総会

・内容

PTAの年間活動を締めくくる。
事業報告、決算報告、会計監査報告、新役員承認をおこなう。
平成10年度は、PTA規約の改定をおこなった。
この日は、4～6年の授業参観、学級懇談会がある。

・準備

案内プリントを配布し、出席できない人より委任状を提出してもらう。
児童名簿により、委任状をチェックし、会場受付で再度確認する。
活動報告書、会計報告書を配布する。
また、当日決算総会にて、新役員の立候補が可能なので、投票用紙などを用意する。

会計監査

・内容

年に2回、PTA会計の監査を会計監査委員に実施していただく。

・その他

以前形式的におこなわれ、監査委員から印鑑を預かって押していたこともあったらしいが、とるべき方法ではない。
平成9年度は、日時を設定して、小学校に来ていただいたりしていたが、平成10年度は、帳簿類を渡して、見ていただく方法をとった。

給食選定委員会

・内容

福島区内小学校の3カ月先の学校給食献立を決める委員会。
何種類かのなかから、栄養価、バランス、季節感などを考慮して投票する。

・構成

各小学校の給食担当教諭、給食調理員、PTA給食委員

・当番校について

1学期ごとに、当番校が決められ、持ち回りになっている。(年度始めに決まっている。)
上福島小学校は、平成9年の2学期に当番校になった。
お茶の接待があるので、人手が必要である。
PTA会長挨拶あり

給食試食会

・内容

児童が食べている給食を保護者が実際に食べてもらい、給食担当の先生より話を聞いたり、給食についての意見交換ができる場でもある。

・会計処理

学級・給食委員会費

・PTA会長挨拶

あり

・課題

例年、旧食器を使用していたが、処分されてしまった。

そのため、開催は児童が一部給食を食べない日(6年生の修学旅行時または、5,6年の自然教室時)しなければならない。

しかし、そういう時は学校長が不在となる。

(遠足のときも考えられるが、雨天で遠足へ行かなかった時、児童に給食を食べてもらわなければならないので不可能)

そうなると開催がPTA行事がいろいろと重なる2学期になるので、児童が使用している同じ食器を別途PTAで調達することや別の食器を使用させて欲しいと提案したが、管理上のことで「NO」という回答。

標準服交換会

・内容

成長とともに、小さくなった標準服で、まだ着れそうなものを持ち寄って、必要な方に持って帰ってもらうもの。

リサイクル活動ともいえるが、もともと、阪神淡路大震災で被災した児童の一時転入のために必要となる標準服を持ち寄ったものがはじまり。

年間、2～3回開催している。

・準備

お知らせのプリント(学級・給食委員長名)を配布する。

集まった標準服を点検し、破損や汚れのひどいものは、残念だが廃棄する。

・その他

持ってこられる標準服は、低学年のサイズが多く、大きいサイズは少ない。

保護者の希望は、大きいサイズに集まっているが、リサイクルゆえに解決策はない。